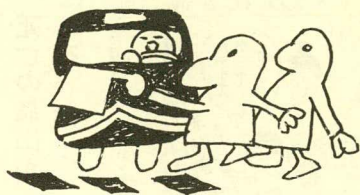


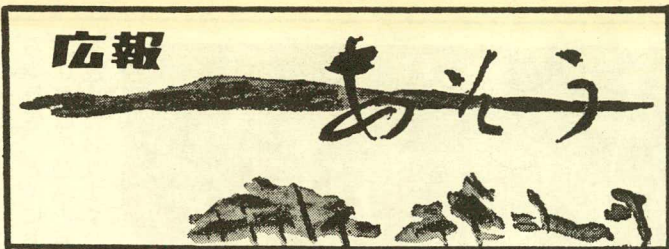
男 女 計 世帯数  
8,692人 9,148人 17,840人 3,790戸



4月のメモ

- 2日 郡社協大会
- 6~7日 納税組合長会議
- 6~30日 春の交通安全運動
- 11日 青年学級開講式
- 15日 民生委員協議会
- 16~19日 空中防除
- 20日 老人クラブ会長会議
- 20~5月7日 国保保険証の検認
- 21日 区長会議
- 22日 戸籍互審会
- 24日 農業委員会
- 30日 固定資産税第一期徴収

広報



発行所 麻生町1561-9 麻生町役場  
発行人 電話(代)420番 小沼幸蔵  
印刷所 麻生印刷

住民福祉につながる

重点予算を編成

一般会計 四億八千六百万円

昭和四五年年度の一般会計、特別会計の予算など十八議案を審議する町議会第一回定例会は、三月一二日より六日間の会期で開かれ原案どおり可決いたしました。

一般会計予算は、総額四億八千六百二十拾六万円になり、四五年年度の予算額より二、七パーセントふえています。

予算の内容は、経常経費をできるだけおさえ、住民福祉につながる投資的経費に多くの財源を投入するよう努力がはらわれています。

おもな事業内容は、次のとおりです。

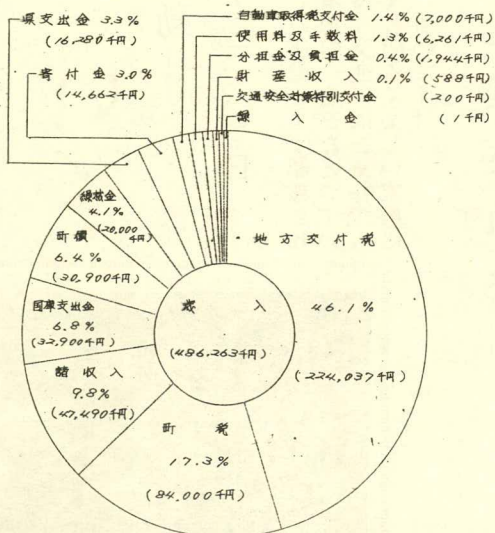
- 一、町道舗装および改良
- 一、学校給食センターの建設
- 一、天王崎観光施設の整備
- 一、五町田漁港の改修
- 一、農業の振興
- 一、公営住宅の建設

とくに、町道舗装については、本年は、起債によらず、自己財源五、四〇万円をあて町道舗装率の向上に力を入れています。

○昭和四五年年度国民健康保険特別会計予算  
事業勘定  
一五、八二八万円  
診療施設勘定  
七、九七〇万円

○昭和四五年年度国民宿舎白帆荘特別会計予算  
六、二九八万円

○昭和四五年年度と畜場特別会計予算  
一七二万円



優良納税組合を表彰  
完納97、5パーセント



運動場完成する

町民運動場は、四四年年度国庫補助をうけて建設中でしたが、野球場、テニスコート、バレーボールコートなどができあがりました。

この施設は、スポーツの振興をはかり、体育の向上による明るい町づくりを目的としています。

これを機会に町では、スポーツ活動に力をいれ各種行事を予定していますが、婦人会、青年団、子供会等の団体はもとより、小グループや個人でも気軽に利用してください。

管理は、麻生町教育委員会(電話四二〇役場内)がしており、使用の場合は、事前に申込してください。

企画観光課を設置

町では、商工観光課を廃止し、総務課にあつた企画係を分離してこれにあわせ新しく企画観光課を設置する一部機構改革をおこないました。

これは、国や県の開発計画等に伴ってひし／＼と開発の波が押し寄せていますが、これらに対処するとともに明るく豊かな町造りを考える振興計画や、観光開発等をねらいとするもので。



県知事むかえ植樹祭

4月10日、石神養源寺において、村田県副知事、山口県会議長外300名をむかえ、盛大に植樹祭がおこなわれました。

主催は、県緑化推進委員会、鹿行農林事務所、県土の保全、森林資源の増強および環境美化をすすめる緑化推進事業の一つとしておこなわれたものです。

この日、養源寺有林内50アールに黒松3,000本が植えられました。

電話架設費の詐欺にご注意

栃木県、千葉県下で電話局員と称する、三五五六才の男が「電話がひけるようになった」と電話架設料や電賃債券代金約一三万円を詐取した事件が発生しています。

電話公社では、新規に架設する電話については、承諾書をお送りし、指定の銀行へお払込みいただくことになっており、直接架設費をいただくことはしませんので、充分ご注意ください。

潮来電報電話局より

戸籍の窓口

- おめでた
- |        |        |
|--------|--------|
| 大堀 栄二  | 小沢 直子  |
| 糸賀 良子  | 海老根 久典 |
| 山口 俊樹  | 小沼 輝幸  |
| 新橋 和浩  | 諏訪 京子  |
| 吉崎 利彦  | 山岸 勉   |
| 菊地 勝浩  | 山野 隆行  |
| 高村 典令  | 内田 博文  |
| 土子 剛   | 大貫 淳子  |
| 関根 剛彦  | 椎木 清江  |
| 宮内 あきよ | 高須 睦子  |
| 藤崎 宗広  | 高須 睦子  |
| 宮内 洋治  | 高須 睦子  |
| おぐやみ   |        |
| 榊原 牛増  | 高崎 よし  |
| 小倉 ちよ  | 高野 よし  |
| 坂本 留吉  | 松沢 よし  |
| 栗山 ひさ  | 中川 とみ  |
| 大里 俊五  | 右門     |

〔善〕  
〔意〕

浅野礼儀さん(小高)は、小高小学校へ柱時計を寄贈されました。

橋本益夫さん(富田)は、麻生小学校へ卒業記念品代として一〇,〇〇〇円を寄付されました。

善意銀行に次のかたが預託されました。

- 潮来町、鈴木四郎さん不幸な方へ一〇,〇〇〇円
- 橋門、宮内民子さんは不幸な方へ二、八四〇円
- 白浜、中川忍さんは、白浜子供会へ二、〇〇〇円
- 白浜老人会へ一、〇〇〇円
- 蔵川老和会(会長山口秀樹さん)は、大和一小へ竹ぼうき一〇本、そうきん一二六枚
- 麻生、本城長寿会(会長大矢祝延さん)は、麻生小へそうきん二五〇枚
- 麻生中へそうきん二五〇枚
- 町消防団第五分団第三部(宇崎)の四五年退職団員一同は、宇崎公民館へ座布団四〇枚
- 宇崎、荒野幸一さんは、宇崎子供会へ一、〇〇〇円
- 麻生、永作光衛さんは、麻生保育園へ五、〇〇〇円



